

出向者紹介

清水茂夫君

今月は(社)日本青年会議所 関東地区
神奈川ブロック協議会 ブロック事業推進
委員会へ副委員長として出向している
清水茂夫君 にマイクを向けてきました。

ーブロック事業推進委員会について

当委員会の大きな役目として、鎌倉の地にて行われる第37回神奈川ブロック会員大会の企画・運営・調整・PRです。

地域市民、市民団体、行政、また、会員大会主管LOMの(社)鎌倉青年会議所と協力しあい、「神奈川はひとつ」という思いで実施していきます。地域に対する愛と誇りを持ち、郷土愛溢れる意思と行動力を発揮すれば、強いJAYCEEによるアドマイヤー型社会の実現へつながっていくと思います。もうひとつの役目が、今年より新たに委員会事業となった、サマーコンファレンスへの事業実施です。

我々は第4委員会に所属していますが、このサマーコンファレンスにおける事業実施が担当となっています。サマーコンファレンス2009開催中の7月25日(土)に臨港パークにて飲食・展示ブース出展の取り纏めとステージイベントを計画しています。出展ブースでは神奈川ブロック21LOMより各地の特産物や食事の販売を実施します。またステージイベントでは、県内にて活動している市民団体オーケストラ、ゴスペル、子供達のダンス等のパフォーマンスを予定しておりますので皆様お楽しみください。



ー清水副委員長はどんな人？

2006年6月に入会しました。会社の社長が1980年に理事長を務めていた事もあり、会社を代表して私が入会し4年になります。今年LOMではコンベンション交流委員会で、副委員長をさせてもらっています。LOMもブロックも副委員長でサマコン担当、打合せ、会議が重なることが多いので、出向している感覚がなくなる時があります。出向経験は07年の(社)日本青年会議所、規則審査会議への経験があります。その時LOMでも組織向上委員会と、どちらもコンブラ担当をさせて頂きましたが、出向すると必ず事業が重なるというジレンマがあります。08年には、道徳教育創造委員会、幹事を務めさせて頂き、主に大人の道徳について学び、自分自身の日常での行動を変える多くの学びを得ることができました。

ー委員会メンバーについて

委員会の中の第4小委員会のメンバーですが、LOMでも同じコンベンション交流委員会の小林一浩君、沖縄での仕事が多いので、JCの為に横浜に戻って来て小幹事をやってもらっています。例会式典委員会の飯島俊文君、唯一のJC経験者。他のメンバーは全員08入会者なのです。ネットワーク特別委員会の杉山裕治君、日本JC関係委員会の田中秀一君JCー関係委員会の福島佳孝君、開港150周年実践委員会の湯上裕樹君です。横浜からは7名。その他、藤沢JCから6名、茅ヶ崎JCから3名、総勢16名です。他のLOMメンバーも08入会が多く、見ることを初めてだらけですが、新しい発想をどんどん出してもらい、一生懸命頑張ってもらっていますので、活発な委員会運営ができ、本当に感謝しております。

ー出向の魅力は何ですか

まずは出会いです。LOMには300名位しかいませんが、日本青年会議所にはその何倍もの人がいて、地域の為、日本の為、明るい豊かな社会の為に活動しています。そんな方々に会い、一緒に事業を進めて行く中で強い結束力と絆が生まれ、生涯に亘る友情になる事だと思います。また、出向によって横浜JC、我が街横浜の恵まれている環境が実感出来ます。どこに行っても、誰もが横浜JCを知っていて、横浜JCさんにはお世話になったと言って、暖かく迎えてくれます。これも諸先輩方、LOMの仲間が篤いJC活動度をして、支援してもらっているからだと思います。本当に感謝します。その反面、自分達の行動が横浜JCとして見られているとも取れますので、LOMの名に恥じないように頑張っていきたいと思っています。

ーLOMメンバーに一言

ブロック出向は、日本JCへの出向に比べると、活動エリアが横浜近隣ですので気軽に活動出来ます。出向すると旅費や宿泊代とお金がかかるとか、時間がかかるからと出向に対して悩んでいる方がいましたら、是非、ブロックに出向してみてもどうでしょうか。神奈川県内のJCメンバーと共に事業を行っていく事で多くの仲間に出会い、新たなJCライフが楽しめる事と思います。

レポート／日本JC関係委員会

田中秀一